



熱対策はお済みですか？

住友電工の



屋外熱対策キャビネット

PAS-BOX

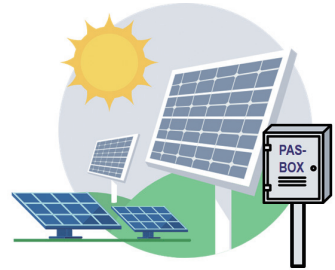
通信機器類の収容に適したメンテナンスフリーな遮熱 BOX
換気口も換気扇もありません



屋外ネットワークカメラ



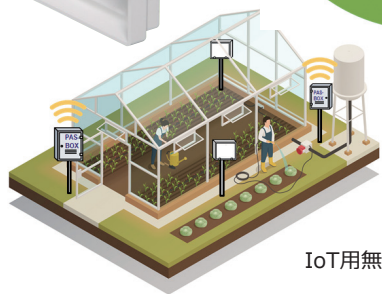
公衆無線LAN
アクセスポイント



太陽光発電システム



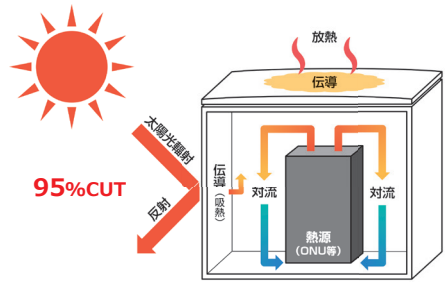
屋外ディスプレイ
デジタルサイネージ



IoT用無線機

BOX 内部への熱吸収量を約 95% カット

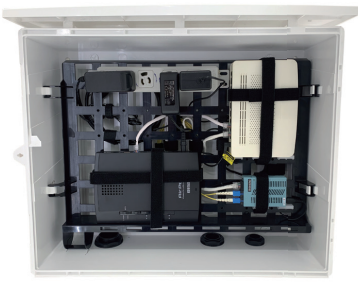
・遮熱効果のある特殊プラスチックで太陽光放射を反射させ、BOX 内部への吸熱量を低減し、内部の温度上昇を抑制します。



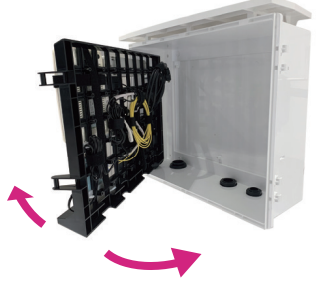
PAS-BOXの遮熱効果

通信機器設置に適した収納板構造

・格子状の収納板で、通信機器の収容が簡単です。(収納板構造は、L・Mサイズのみ)
・可動型。しかも裏面で配線余長の処理が可能です。



通信機器収容例

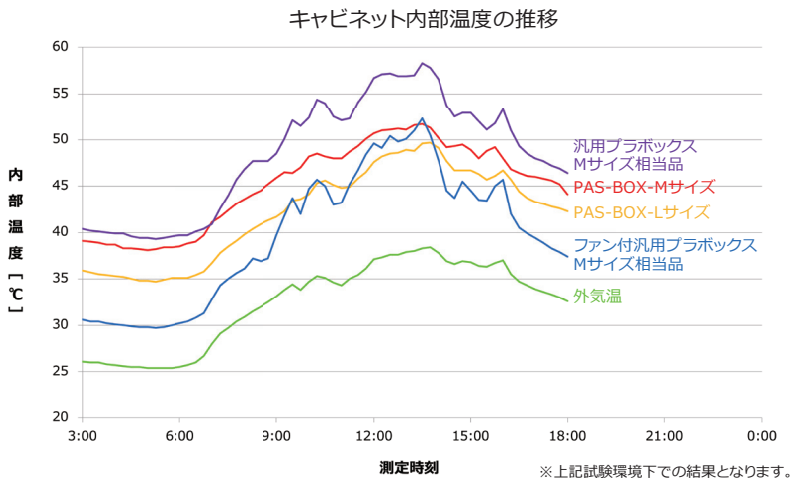


内部収納板は開閉します。

◆ 屋外暴露試験でのキャビネット内部温度の比較

放熱ファン付きキャビネットと同等の内部温度上昇抑制あり。

<試験環境> 試験場所:愛知県小牧市(猛暑日) 外気温度:38.9℃ 最大日射量:894W/m² 内部熱源:16.5W



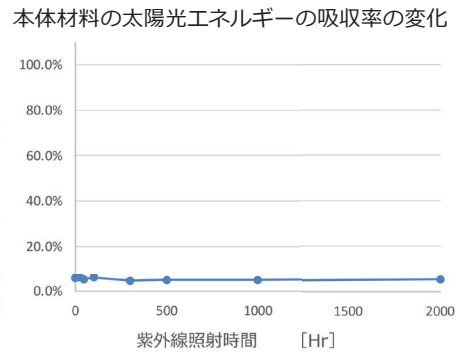
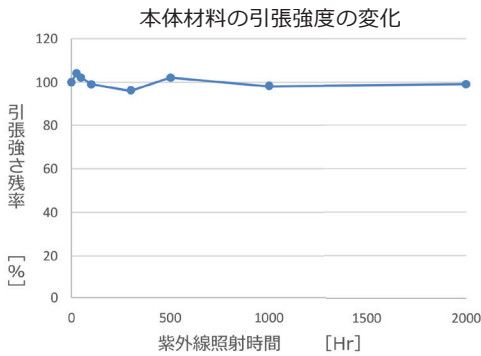
PAS-BOXの効果

Mサイズ比較	内部温度
汎用ブラボックス	58.3℃
汎用ブラボックス(ファン付き)	52.3℃
PAS-BOX	51.7℃

-6.6℃

◆ PAS-BOXの長期信頼性(促進耐候性試験)

2000時間の紫外線を照射し品質を確認。 <試験条件> 光源:メタルハライドランプ UV放射照度:900W/m²



・初期(0Hr)と促進劣化後(2000Hr)の材料引張り試験を実施。引張強さ残率(照射後/初期値)を評価し、劣化が軽微であることを確認。

※JIS E 4037 耐候性試験方法に規定される日本の平均年間露光量306MJ/m²から、本試験に使用したメタルハライド光源(UV放射照度900W/m²)の場合、118時間が1年分に相当します。

・太陽光エネルギー吸収率の経年劣化を評価。長期敷設を想定した促進耐候性試験後も初期と同等水準であり、遮熱効果を維持することを確認。

※太陽光エネルギー吸収率=100-(全光反射率+全光透過率)
*測定波長:380~2500nm

品名	PAS-BOX-L<P1><P2>	PAS-BOX-M<P1><P2>	PAS-BOX-S<P1><P1>	PAS-BOX-SS<P1><P1>
サイズ	Lサイズ	Mサイズ	Sサイズ	SSサイズ
収納機器の消費電力(目安)(内部温度50℃以下の場合)※1	外気温35℃	25W 以下	19W 以下	10W 以下
	外気温40℃	15W 以下	10W 以下	5.5W 以下
外寸法	500(W)×400(H)×180(D)mm	400(W)×300(H)×180(D)mm	260(W)×294(H)×110(D)mm	160(W)×260(H)×100(D)mm
内寸法 A:内部収納板手前側の内寸法 B:内部収納板奥側の内寸法	A:400(W)×290(H)×115(D)mm B:457(W)×359(H)×25(D)mm	A:298(W)×210(H)×115.5(D)mm B:359(W)×259(H)×25.5(D)mm	220(W)×245(H)×83(D)mm 木板部の内寸法	130(W)×230(H)×75(D)mm 木板部の内寸法
	P2=0選択時 内部収納板 P2=1選択時 木板		木板のみ	
質量[kg]	5.0kg以下	4.0kg以下	2.5kg以下	1.5kg以下
防水・防塵特性	IP44			IP65
設置方法	壁面、ポール設置可能			
仕様書番号	YAS1545001			
パラメータ<P1> 柱上設置部材有無	P1=0選択時 無し		P1=1選択時 あり	
パラメータ<P2> 機器取付方法	P2=0選択時 内部収納板	P2=1 選択時 木板	P2=1 木板のみ(内部収納板は取り付きません)	

※1 収納可能消費電力の目安となります。機器の動作を保证するものではありません。

問い合わせ先・販売代理店

製品の詳細仕様はこちら

